（別紙4（2））

事業所名　グループホーム　はるた

# 目標達成計画

作成日:　平成　25年　6月　28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

**【目標達成計画】**

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 35 | 現状では、非常災害時に備えた食料及び飲料水が十分確保できていない。 | 義務化が決定された「非常災害時に備えた食料及び飲料水の備蓄」にむけ、計画的に防災食品を備蓄していく。 | 現状で確保してある食糧に加え、マジックライスも備蓄する。また、定期的に賞味期限も確認し非常時に備える。 | 6ヶ月 |
| 2 | 49 | グループホームの近隣に、大型店舗が開店したことで交通量が増え、安全面での配慮が必要となっている。 | 習慣となっている毎日の散歩は、安全面に配慮しながら継続していく。 | 1、2階のユニットで一緒に散歩に出かけ、複数の職員で安全確保に努められるようにする。 | 6ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |
| 6 | | | | | ヶ月 |

注）項目の欄については、自己評価項目の№.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。